

都市再生整備計画 事後評価シート
津幡北中部地区

平成28年3月

石川県津幡町

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	石川県	市町村名	津幡町	地区名	津幡北中部地区			面積	400ha				
交付期間	平成23年度～27年度	事後評価実施時期	平成27年度	交付対象事業費	1,538百万円	国費率	0.400						
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名 町道舟橋14号線整備事業、町道津幡48号線整備事業、町道川尻20号線整備事業、町道横濱28号線整備事業、町道庄39号線整備事業(他1路線)、町道庄25号線整備事業(他2路線)、道路愛称サイン設置事業、あがた公園整備事業、津幡中央公園整備事業、住吉公園整備事業、耐震性貯水槽設置事業、消火栓表示施設設置事業、本津幡駅前駐車場整備事業、中津幡駅前広場整備事業、ふれあい広場整備事業、住吉線ポケットパーク整備事業、津幡川河川堤防修景整備事業										
	提案事業		歴史資料館建設事業、津幡小学校周辺整備事業、広場等老朽施設撤去事業、駅周辺環境調査整備事業、低未利用公園等利活用調査整備事業、町営バス利用促進調査整備事業、計画管理推進業務										
	当初計画から削除した事業		事業名	削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響						
	新たに追加した事業		事業名	削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響						
	交付期間の変更		当初 変更	平成23年度～27年度 なし	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響			なし					
			基幹事業	住吉線ポケットパーク整備事業			計画の精査により削除した。			影響なし			
		提案事業	なし			なし			なし				
		基幹事業	町道津幡88号線整備事業(他1路線)			周辺地域の利便性向上を図るために追加した。			影響なし				
		提案事業	あがた公園案内標識等設置事業、防犯カメラ設置事業、中須加地区都市排水対策事業			交流拠点の整備および居住環境の向上を図るため追加した。			影響なし				
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標	単位	従前値	目標値	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期			
			基準年度	基準年度	モニタリング	評価値							
	指標1	地区公民館の利用者数	人/年	58,900	平成21年度	63,700	平成27年度	-	71,800	○	あり	地域住民の意向を踏まえた事業の追加、見直しを行い、地域の一体感・連帯感・地域への愛着を求める身近な交流拠点の整備等により地域内相互の住民交流活動が活発化し、公民館利用者の増加に至った。	平成28年6月
	指標2	町営バス利用者数	人/年	59,700	平成21年度	64,600	平成27年度	-	47,600	△	あり	ダイヤの改正、路線の見直しを行う等、利便性向上を図ろうと試みたが指標達成に至らなかった。山間部における児童数の減少、高齢者利用が福祉バスやデマンドバスに流れたことが要因と考えられる。	平成28年6月
指標3	公共公益施設の利用者数	人/年	173,600	平成21年度	184,200	平成27年度	-	148,100	△	あり	関連事業の実施により交流活動の活性化は図られたが、中学生の部活動利用の減少、全国的傾向(スポーツ実施率の大幅低下)により、総合体育館の利用者数が大きく減少となった。	平成28年6月	
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標	単位	従前値	目標値	数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期			
	その他の数値指標1	主要事業の整備効果	ポイント	3	平成23年度			3.5		地域住民の意向を踏まえた事業の追加、見直し等によるニーズに即した事業展開が整備効果の評価につながった。			
4)定性的な効果発現状況	<ul style="list-style-type: none"> 各公園整備により利用者、利用申請者が増加 津幡川河川堤防修景整備事業によりウォーキング利用者が増加 												
5)実施過程の評価	実施内容				実施状況				今後の対応方針等				
	モニタリング	なし			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった								
	住民参加プロセス	<ul style="list-style-type: none"> 「津幡北中部地区まちづくり委員会」と津幡町役場各課との連携による計画の管理 まちづくりアンケートの実施 			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				<ul style="list-style-type: none"> 今後も継続的に「津幡北中部地区まちづくり委員会」を開催し、住民と行政が一体となったまちづくりを進める。また、まちづくりアンケートは今後のまちづくり方策や改善策を検討する判断材料として反映させる。 				
持続的なまちづくり体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> 津幡町歴史資料館(仮称)の整備に向け、町の教育委員会、学識経験者、地元有識者、地元住民等による委員会を開催 			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				<ul style="list-style-type: none"> 施設完成後は、周辺の地域資源やまちなかと連携を図りながら地域の交流拠点として機能・活用が図られるよう協議を継続し、持続的なまちづくり体制の組織化を図る。 					

様式2-2 地区の概要

津幡北中部地区(石川県津幡町) 都市再生整備事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値
大目標：地域の個性を活かした快適な居住空間の形成及び、交流拠点の形成と地域一体性の強化による持続的自立的なまちづくり ■目標1：分断された地区及び混在する新旧地区の一体性・連帯感を高め、次世代へ向けたまちづくり・ひとづくりの基盤形成を推進する。 ■目標2：潜在的な地域資源を活かし、交通の要衝として相応しい賑わいづくりと、広域的な交流拠点づくりを進める。 ■目標3：複合機能市街地の形成に向けて、良好で快適な安全安心に暮らせる居住環境を整える。	地区公民館の利用者数	単位：人/年 58,900 H21	63,700 H27	71,800 H27
	町営バス利用者数	単位：人/年 59,700 H21	64,600 H27	47,600 H27
	公共公益施設の利用者数	単位：人/年 173,600 H21	184,200 H27	148,100 H27

■あがた公園整備
 整備前写真 整備済み写真

■津幡中央公園整備、住吉公園整備
■広場等老朽施設撤去 (写真：津幡中央公園)
 整備前写真 整備済み写真

■津幡川河川堤防修景整備
 整備前写真 整備済み写真

■耐震性貯水槽設置、消火栓表示施設設置
 整備前写真 整備済み写真

■津幡小学校周辺整備
 駐車場付近の整備前写真 駐車場整備済み写真
 通入路の整備前写真 通入路整備済み写真

■歴史資料館建設
 オマーシリース

基幹事業 提案事業

計画管理推進業務
 駅周辺環境調査整備事業
 耐震性貯水槽設置事業
 町道舟橋14号線整備事業
 住吉公園整備事業
 広場等老朽施設撤去事業
 防犯カメラ設置事業
 津幡川河川堤防修景整備事業
 町道川尻20号線整備事業
 町道庄39号線整備事業(他2路線)
 中須加地区都市排水対策事業
 津幡中央公園整備事業
 耐震性貯水槽設置事業
 広場等老朽施設撤去事業
 防犯カメラ設置事業

あがた公園整備事業
 あがた公園案内標識等設置事業
 防犯カメラ設置事業
 町道庄25号線整備事業(他2路線)

消火栓表示施設設置事業
 道路愛称サイン設置事業
 町営バス利用促進調査整備事業
 低未利用公園等利活用事業
 耐震性貯水槽設置事業
 本津幡駅前駐車場整備事業
 津幡小学校周辺整備事業
 歴史資料館建設事業
 ふれあい広場整備事業
 防犯カメラ設置事業
 町道津幡88号線整備事業(他1路線)
 中津幡駅前広場整備事業
 町道津幡48号線整備事業
 町道横浜28号線整備事業

まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> ・駅前駐車場の解消による移動の円滑化、都市公園の整備による交流人口の増加、児童活動拠点の整備による将来的なまち・ひとづくりの基盤となる活動拠点の形成と機会の創出を図ることができた。 ・路面冠水等の改善、耐震性貯水槽や消火栓表示等による防災防火機能の向上、公園や広場等における老朽施設等の撤去、防犯カメラ設置等により安全安心な居住環境の形成を図ることができた。 ・歴史資料館の整備等、津幡小学校周辺の整備事業により地域の歴史的文化的な資源を活かした広域交流拠点が形成された。また、JR七尾線3駅においては地域のエンタランスとして景観性・利便性の向上を図ることができた。
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・都市公園資源等を活用した町の振興・PR ・交流人口拡大に伴う周辺環境への配慮 ・防災機能の維持及び住民の防災意識の向上に向けた取組 ・防犯機能の維持及び住民の防犯対策の向上に向けた取組 ・歴史資料館を核に敷地周辺からまちなかまで一体となった歴史拠点エリアの形成 ・津幡町内の歴史的文化的資源との連携 ・地域への愛着や誇りの醸成につながる学習活動や交流活動の展開 ・都市機能の強化及び魅力向上を図るための市街地の都市基盤整備 ・周辺地域への活動・観光を促す交流の起点となる拠点の整備や利用促進 ・市民生活や地域活動を支援する交通の確保、都市機能の集約化に運動した交通体系の強化